

呼吸器外科手術における術後の看護に関する患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ  
この度、6階 A 病棟では、「術中の手術体位（側臥位）による術側肩関節痛に対する肩部マッサージ導入の評価—呼吸器外科手術後の患者に焦点をあてて—」の研究を行うことになりました。

この研究の目的は、呼吸器外科術後に生じる肩関節周囲痛に対して、鎮痛剤を用いた通常の術後の看護に加えて、患者様の術後の苦痛の緩和と早期回復につなげることです。この研究のため、2021年9月1日より2022年2月28日までに手術した方に調査を行います。調査項目は個人情報を含まない手術体位、手術時の疼痛の程度、鎮痛剤の回数、術後の肩関節の運動範囲などの医学的な治療経過（情報）などです。

患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。

今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2022年12月

研究責任者

国立病院機構東京医療センター  
看護部6階A病棟

前田 有里

連絡先 03-3411-0111(代表)